

会議名	第1回地域計画分科会		公開
日時	令和3年6月29日(火) 午後7時30分～午後8時55分	場所	一鍬田公民館 2階 集会室
出席者	(委員) 伊藤寿規、安形茂、小林勝則、山本いづみ、井上こずえ、 滝川多嘉子(地域計画分科会長)、細田圭介		
	(事務局) 自治振興課：加藤課長、宮本主査 自治振興事務所：近藤所長、岡本主任		
欠席者	(委員) 田中純子	傍聴者	なし
配布資料	次第、地域計画推進に向けた地域計画分科会の振り返りについて、 地域計画の具体策取り組み状況等、令和3年度地域計画分科会ス ケジュール(案)		

議題・議事・発言等(要点記録)

1 開会

分科会長が挨拶を行い、本日の分科会成立の報告を行った。
また、今後分科会において分科会長に事故等があった場合、職務を代理する者として井上こずえ氏を指名し、承認を得た。

2 説明

(1) 八名地域計画について

本年度初回の分科会であり、八名地域計画の委員の共通認識を持つため、読み合せを行い、分科会長から計画の策定経緯や趣旨等について説明された。

(2) 地域計画推進の振り返りについて

分科会長から、昨年度(令和2年度)八名地域協議会で行われた地域計画分科会の振り返り、地域計画の具体策取り組み状況等(計画の評価)について説明を行い、疑問点などの意見交換を行った。

<主な意見>

(委員) 八名体育振興会は解散したが、現在の計画に記載がある。それに関連し若者が活躍できる場の提供や仕組みを考えていくべきではないかを感じる。

(委員) 市の総合計画との関連性は？

(事務局) 新城市総合計画と地域計画の関連性はあります。

(委員) 地域住民が策定した地域計画は、市の総合計画の補完という位置付けとして関係にあるとのことだが、少し疑問を感じる。市がそういう認識ではあるものの地域住民はそうした認識は薄い。第2次新城市総合計画には地域計画について記載があるが、後から関連付けした形にしたのではないか。

(事務局) 平成20年に策定した第1次新城市総合計画から市民自治社会創造として地

域計画についても位置付けをしています。

(委員) 現在、小畑ふれあいの里づくりの会は存在しない。新たな団体として中宇利と共同で会を設立して活動している。

(所長) 現状に即した団体名や加除修正、確認作業などが必要である。これに関連して市ホームページなどの広報しているものの整理も必要である。

3 議事

(1) 地域計画分科会年間スケジュール(案)について

事務局から、八名地域計画の見直しを行い、改訂する場合のスケジュールについて資料の説明を行った。質疑を行い、次回の予定を「見直し方法の検討」を「見直しに対する議論」とし、回数については状況に応じて決めることとした。

また、次回の分科会に向けて、他の地域協議会委員、地域活動支援員に対して、書面での意見聴取を行うこととした。

<主な意見>

(所長) 地域協議会は地域計画を策定して推進する組織ではあるが、実行組織ではないため、どのように組織を作り計画を推進していくかが課題と今年度はP D C Aを行って見直しをどのようにしていくのか。この2点が分科会としての役割ではないかと考える。分科会として成果を求められているわけではないが、計画について考え、地域自治区予算、地域活動交付金につなげていくということが求められているのではないか。

(委員) 計画に対する実績を作ることが大切だが、計画は実現に向けて挑戦できるものであって、実現できる可能性があるものでないといけなないと考える。目標と具体策がうまく整理できていない部分があるので、実現しにくい実行計画になっているのではないかと思う。第3章計画(P14)部分からの見直しが必要ではないかと考える。具体策を検討していくには、第2回は見直しについての議論としていくのがよいのではないか。今のスケジュールでは回数が足りないと思われる。その議論をするするには、回数を増やす、分科会以外のメンバーを増やす、地域活動支援員に協力を依頼するなどが必要ではないか。パブリックコメントの後だと期間もなく対応も難しいため、先に様々な意見を取り入れる工夫が必要ではないか。

(所長) 事務局の提案として、地域活動支援員に対し、地域計画についてアンケート形式での意見聴取を考えている。次回の分科会までに実施したいと思っている。

(分科会長) 地域計画分科会委員以外の方に意見を聴いてみることも必要ではないか。

(委員) 全体の会議では、意見が言いにくい委員の方もいると思うので、書面による意見聴取が良いのではないかと思う。

(委員) 無記名が良いのではないかと思う。

(委員) 資料の「地域計画の具体策取り組み状況等」は「当面の取り組み」が記載されていないが報告ということでよいか。

(委員) その部分については、今後の埋めていく作業が必要ということで、持ち越しとなっている。

(委員) 八名地域計画については、市ホームページに掲載のみとのことであるが、どの程度の閲覧があるのか不明ではあるが効果的とは言えないので、周知方法の検討が必要ではないか。

(委員) 当初は、随時見直しを前提としていたことから、その都度の冊子発行は難しいため、市ホームページへの掲載ということにしたが、見ていただけないということもあ

るので課題として考えている。

(委員) 計画は、枚数が少なく、読みやすくて分かりやすいものであるほうが良いと思う。

(委員) インフラに関する記載があるため、地域での課題解決に限界があるため、行政が行うもの、地域が行うものなど仕分けが必要と感じる。

4 その他

- ・ 次回の地域計画分科会について

話合いの結果、次回の分科会を令和3年7月26日(月)19時30分から一鍬田公民館2階集会室で開催することとなった。

5 閉会